

linux コマンド集①

この他にもコマンドあり。自分で調べて使い倒そう

- ☆☆☆ コマンドを途中まで打ってTABを押すと自動的に補完してくれる。
- ☆☆☆ カーソルの上キーで以前に打ったコマンドを呼びだせる。

☆☆☆ 必須

☆☆ 知っていると便利

☆ 慣れたら覚えよう

- C-:「ctrl」を押しながらの意味

<プロセス関連>

- ☆☆☆ C-c ジョブの終了
- ☆☆☆ jobs バックグラウンドで実行中、または停止中のジョブを表示。
- ☆☆ ps そのユーザーの端末でのプロセスを表示
(ps -au[username]でユーザーの全プロセスを表示)
- ☆☆ kill %job_id →プロセスを終了する
- ☆☆ kill process_id →プロセスを終了する
- ☆☆ & を付けてコマンド実行 バックグラウンドでジョブ実行
- ☆☆ C-z ジョブの中断
- ☆☆ bg 中断したジョブをバックグラウンドで走らせる
- ☆☆ fg 中断したジョブをフォアグラウンドで走らせる

<ファイル操作>

- ☆☆☆ cp source destination sourceをdestinationへコピーする)
- ☆☆☆ mv source destination sourceをdestinationへ移動する)
- ☆☆☆ rm filename ファイルを消す
(rm -i でファイルを消すかどうか聞いてくるので安全。
rm -R directory_name ディレクトリを中のファイルごと消す。)
- ☆☆ cat filename ファイルの中身を確認する
- ☆☆ less filename ファイルの中身を確認する
(スペースで進む qで終了)
- ☆☆ wc filename → filenameの行数、語数、byte数を表示する
- ☆☆ grep pattern filename filenameの中のpatternの含まれる行のみ出力
- ☆☆ touch filename filenameというファイルを作る
- ☆☆ file filename ファイルの種類を確認する
- ☆☆ rmdir directory_name (空の)ディレクトリを消す

<ディレクトリ操作>

- ☆☆☆ ls directory名 directoryの内容表示
(引数省略でcurrent directory)
- ☆☆☆ pwd current directoryのpath表示
- ☆☆☆ mkdir directory名 directoryを作成
- ☆☆☆ cd directory名 directoryに移動
(引数省略でhomeに移動)

<リダイレクション>

- ☆☆☆ Command1 > filename command1の出力をファイルに書き出す
- ☆☆☆ command1 >! filename command1の出力をファイルに上書きする
- ☆☆☆ command1 >> filename command1の出力をファイルに書き足す
- ☆☆☆ command1 | command2 command1の出力を引き数としてcommand2を実行する
- ☆☆ command1 | tee filename command1の結果を出力しながらfilenameに書き出す

linux コマンド集②

この他にもコマンドあり。自分で調べて使い倒そう

<ソフト>

☆☆☆ kterm ターミナル
☆☆☆ emacs editor

☆☆ gnuplot グラフ化ソフト
☆☆ vi editor (ZZで終了)

☆☆☆ 必須

☆☆ 知っていると便利

☆ 慣れたら覚えよう

エディターemacs コマンド集①

メニューバーから選ぶより圧倒的に編集効率が上がる。
この他にもコマンドあり。自分で調べて使い倒そう

☆☆☆ 必須

☆☆ 知っていると便利

☆ 慣れたら覚えよう

- C-:「ctrl」を押しながらの意味
- M-:「esc」を押してから、もしくは「alt」を押しながらの意味

<全般>

- ☆☆☆ C-g コマンドのキャンセル
- ☆☆☆ C-x C-c Emacsの終了
- ☆☆ C-x u 最後の操作の取り消し
- ☆ C-z Emacsの中断

<ファイル関連>

- ☆☆☆ C-x C-s 編集中のファイルのセーブ
- ☆☆ C-x C-w 別名のファイルにセーブ
- ☆☆ C-x C-f ファイルを開く
- ☆☆ C-x i 別のファイルを挿入
- ☆☆ C-x k ファイルを閉じる
- ☆☆ C-x b バッファ(開いているファイル)の移動
- ☆ C-x C-v 別のファイルに置き換える
- ☆ C-x s 編集中の全てのバッファをファイルの保存

<ウィンドウ関連>

- ☆☆ C-x 2 現在カーソルのあるウィンドウを上下に2分割
- ☆☆ C-x 1 現在カーソルのある他のウィンドウを1つ消す
- ☆☆ C-x o 現在カーソルのあるウィンドウ間のカーソルの移動
- ☆ C-x 0 現在カーソルのあるウィンドウを削除
- ☆ C-x 3 現在カーソルのあるウィンドウを垂直方向に分割

エディターemacs コマンド集②

- C-:「ctrl」を押しながらの意味
- M-:「esc」を押してから、もしくは「alt」を押しながらの意味

☆☆☆ 必須

☆☆ 知っていると便利

☆ 慣れたら覚えよう

<編集関連>

- ☆☆☆ C-k カーソルから行末までを消去
- ☆☆☆ C-y 最後に消去したものの再入
- ☆☆☆ C-s 文字列の検索
- ☆☆☆ C-r 文字列の検索(逆方向)
- ☆☆ C-d カーソルの位置にある文字を削除
- ☆☆ M-k カーソルから文末までを消去
- ☆☆ M-% 文字列の置換(yで置換, nでそのまま)
- ☆ C-space 範囲の開始位置を指定
- ☆ C-w 指定範囲のカット
- ☆ M-w 指定範囲のコピー
- ☆ M-x replace-string 文字列の一括
- ☆ ~~C-x C-o~~ 空行の一括削除

<カーソル関連>

- ☆☆☆ C-a カーソルの位置を行頭に移動
- ☆☆☆ C-e カーソルの位置を行末に移動
- ☆☆ M-< ファイルの先頭に移動
- ☆☆ M-> ファイルの末尾に移動
- ☆☆ M-x goto-line 特定の行へ移動
- ☆ C-f カーソルの位置を次の文字に移動
- ☆ C-b カーソルの位置を前の文字に移動
- ☆ C-n カーソルの位置を次の行に移動
- ☆ C-p カーソルの位置を行頭に移動
- ☆ C-v 次の画面に移動
- ☆ M-v 前の画面に移動
- ☆ C-x C-x マークした位置に移動. 再入力で元に戻る

<日本語入力関連(入力方法依存あり)>

- ☆☆ C-¥:日本語入力モード
- C-n又はSPACE 次の変換候補を表示
- C-p 前の変換候補を表示
- C-i 変換対象を短くする
- C-o 変換対象を長くする

• プログラミング (=DEBUG) のコツ

- 綺麗な(=debugしやすい)プログラミングのため: インデントを使う
- 必要に応じて変数を書き出す: cerr, coutなど
- 汎用性を持ったプログラム:
数字の埋め込み < 変数 < コマンドライン引数
- 変数の初期化 多重loopで特に注意
- 型の確認: int とdouble
- 配列の格納数: オーバーしたところに触るとsegmentation fault
- 返ってこない、計算がされない: 無限ループなど
- 機種依存文字は使わない